

<報道関係各位>

2019年7月5日  
エムスリー株式会社

**株式会社メディカルエージェンシーを子会社化  
～ リハビリ専門職向けメディアと関連事業に進出 ～**

エムスリー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：谷村 格、URL：<https://corporate.m3.com/>、以下「エムスリー」）は、国内においてリハビリ専門職である理学療法士（以下「PT」）、作業療法士（以下「OT」）、言語聴覚士（以下「ST」）向けの Web サイト「POST」を展開する株式会社メディカルエージェンシー（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：輪違 弘樹、以下、「メディカルエージェンシー」）の株式を取得し、子会社化したことをお知らせいたします。

1. 背景

エムスリーは、国内 27 万人以上の医師をはじめ、様々な医療従事者が利用する専門サイト「m3.com」を運営し、インターネットを通じて医師や医療従事者に薬剤等の情報を提供する「MR 君」サービス等の様々なサービスを展開しています。PT、OT、ST 等のリハビリ専門職も約 2 万人が m3.com に登録しています。また、2018 年より、訪問看護事業を主として行う株式会社ソフィアメディ、脳血管疾患分野でのパーソナルリハビリ事業を行う株式会社ワイズを子会社化し、リハビリテーション（以下「リハビリ」）事業の規模も拡大しています。

他方、メディカルエージェンシーは、リハビリにおける専門家である PT、OT、ST を対象とし、2 万人超の会員を有するリハビリ業界最大手の Web サイト「POST（ポスト）URL：<https://lpost.jp/>」を運営しています。運営陣も理学療法士等の有資格者で構成され、これまで、300 名以上の専門家をインタビューし、リハビリ業界内部の情報格差に対して、一石を投じてきました。また、オンラインでの情報提供だけでなく、オフラインでの情報提供にも力を入れ、オンライン・オフラインの両輪によって、教育事業を行なっています。教育事業は、養成校学生に対する国家試験対策から現職者に対する最新の医療情報、技術提供まで、幅広い世代への教育的コンテンツを取り扱っています。

日本は現在、世界に例を見ないほど超高齢化が進んでいます。それに伴い、リハビリを必要とされる 65 歳以上の高齢者が急増することで、PT、OT、ST といったリハビリ専門職は 2030 年までに、およそ倍に増加することが予測されています。こういった環境下において、平均年齢 30 代前半で構成されているリハビリ専門職への適切な情報提供、サービス提供を行う事の重要性は今後の医療の発展に極めて大きな役割を担ってくると考えられます。両社の協業により、超高齢化の波に対し、若年層で構成されるセラピストが社会的なニーズの充足に貢献できるよう、医師とリハビリ専門職との情報共有を強化してまいります。

<参考>将来の人口と理学療法士・作業療法士要請数の推移について

	現在	2025年	2030年	2035年	2040年
理学療法士	127,000人	208,000人	240,000人	275,000人	300,000人
作業療法士	74,615人	105,000人	120,000人	140,000人	150,000人

厚生労働省資料「理学療法士・作業療法士の需給推計を踏まえた今後の方向性について」を元に当社推計

2. シナジー効果

想定されるシナジー効果には以下のようなものがあります。

(1) リハビリ専門職プラットフォームの確立

m3.comとPOSTに登録するそれぞれの会員に加え、コンテンツや認知向上施策を強化し、今後3年間でPT、OT、ST会員10万人を擁する国内最大級のリハビリ専門職プラットフォームを構築してまいります。

(2) リハビリ専門職向けビジネスへの進出

グループ会社のエムスリーキャリアで行っている医師向け、薬剤師向けの人材紹介ビジネスに続き、PT、OT、ST会員向けに人材紹介ビジネスを開始します。また、その他これまでエムスリーグループで培ってきたノウハウをもとに様々なサービス開発を平行して進めてまいります。

(3) グループ会社との連携

POSTを通じ、グループ会社の株式会社ソフィアメディ（訪問看護）、株式会社ワイズ（リハビリ）の認知向上と採用力強化を推進し、各社の事業拡大をいっそう加速させてまいります。

<POSTのサイトイメージ>

The screenshot shows the POST website interface. At the top, there's a navigation bar with a logo and several menu items: '記事を読む', 'セミナー検索', '求人検索', '掲示板', 'プレミアム記事', 'ログイン/会員登録'. Below this, the main content is divided into several sections. On the left, there's a sidebar titled '学びの広場' (Learning Hub) with sub-sections for 'インタビュー', '医療ニュース', '海外ニュース', '図書館', 'プレミアムサービス', '限定動画', and '限定イベント'. The main content area features a large featured article titled '理学療法士協会 今年度の事業計画を公開' (PT Association 2019 Business Plan Released) dated 2019.06.28, with a sub-headline '2019年度の事業計画を公開'. Below this, there are several smaller article teasers with titles like '高齢者の難聴 外出活動制限や認知症に関与' and '【#Tバンデトーク】山口参議院議員とこれからのリハビリを語る夜'. On the right side, there are promotional banners for books like '子育て世代 必読の一冊 「子どもの成長は 足で決まる！」' and '「読みやすい」「わかりやすい」と支持されています！ 執筆者 赤羽根 良和先生 監修 林 典雄先生 「肩関節拘縮の評価と運動療法」. At the bottom right, there's a '企業おすすめ特集' (Company Recommendation Special) section listing various seminars and events with dates and descriptions.

<コンテンツの例>

📄 記事を探す


インタビュー

理学療法士	言語聴覚士	作業療法士
 <p>日本理学療法士協会 会長 半田 一登先生 Kazuo Handa</p>	 <p>深浦 順一先生 Junichi Takasaka</p>	 <p>日本作業療法士協会 会長 中村 春基先生</p>
 <p>広島大学 名誉教授 奈良 勲先生</p>	 <p>徳川保健福祉大学 客員教授   言語聴覚士 小島 千枝子先生 Kojima Chieko</p>	 <p>理学療法士の リハビリテーション Takahashi Takahiro 吉備国際大学 准教授 竹林 崇先生</p>
<a href="#">もっと見る</a>	<a href="#">もっと見る</a>	<a href="#">もっと見る</a>

記事カテゴリー

 **整形外科**

- 腰痛
- 膝
- 肩

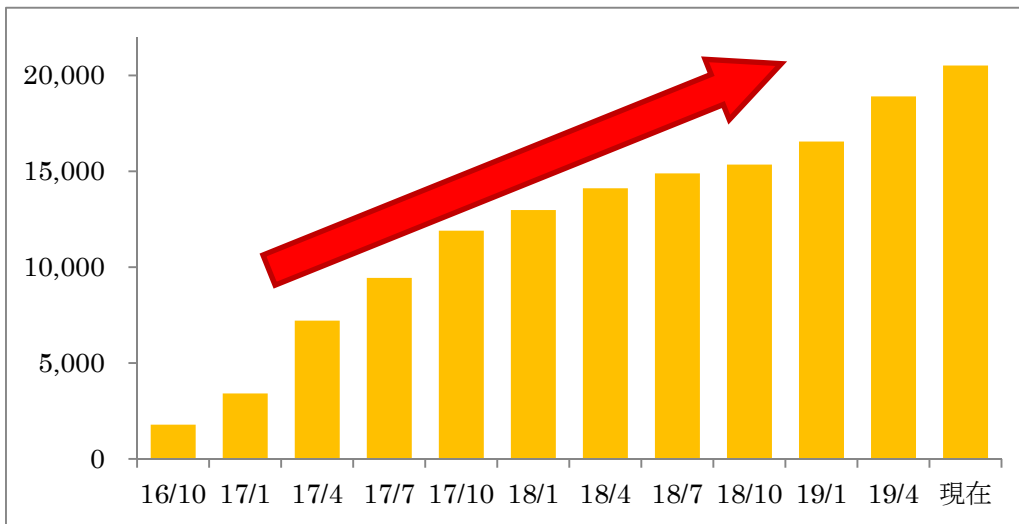
 **脳卒中**

- 高次脳機能障害
- 麻痺
- 予後予測

 **スポーツ**

- 障害者
- 野球
- サッカー

<POST 会員数推移>



(注1) PT

PT (physical therapist) は、身体に障害のある人のリハビリテーションを受け持ち、身体障害者の基本的な動作能力を回復させることを目的とする理学療法を行う専門職である。国家試験に合格した者が厚生労働大臣から免許を受ける。

(注2) OT

OT (occupational therapist) は、身体に障害のある人のリハビリテーションを受け持ち、身体障害者と精神障害者の応用動作能力と社会的適応能力を回復させることを目的とする作業療法を行う専門職である。国家試験に合格した者が厚生労働大臣から免許を受ける。

(注3) ST

ST (Speech-Language-Hearing therapist) は、言語や聴覚、音声、認知、発達、摂食・嚥下に関わる障害に対して、その発現メカニズムを明らかにし、検査と評価を実施し、必要に応じて訓練や指導、支援などを行う専門職である。国家試験に合格した者が厚生労働大臣から免許を受ける。

◆メディカルエージェンシー 会社概要

【名称】株式会社メディカルエージェンシー

【設立】2013年12月

【所在地】東京都渋谷区

【代表取締役】輪違 弘樹

【従業員数】3名

【事業内容】PT、OT、ST向けメディアの運営

本件に関するお問い合わせ先

エムスリー株式会社

Tel : 03-6229-8900

e-mail : [pr@m3.com](mailto:pr@m3.com)

担当 : 広報担当